

図書だより

大阪府立矢田中学校
第2号
2026年2月発行

冬になって、寒くなったと思ったら春の気配が感じられる今日この頃、読書などいかがですか。本校図書室には800冊以上の厳選された本があります。きっとあなたにぴったりの1冊があるはず。図書室でお待ちしています。

新着図書が届いたので、紹介します。今回は、およそ200冊来ました。全部はとても紹介しきれないので一部だけ、ちょっとだけ。新着図書コーナーにあります。

◆白石あづさ『逃げ続けたら世界一周していました』

自分の役割を果たすことは大切です。責任感が強い人ならなおさらそう考えてしまうでしょう。でも、その役割をうまく果たせなかったり、周囲からの期待が重すぎたりしたときに、重圧に押しつぶされそうになってもまだ向き合えないといけないのでしょうか。「逃げるな」と言われると、SOSを訴えることすらできなくなってしまいます。そんな状況になったことがある人に特におすすめなのがこの一冊。

旅行記・紀行文はたくさん出ているし、自己啓発本も世の中にたくさん出回っています。本校図書室にもあります。でも、逃げることや諦めることを肯定する本にはなかなか出会えないのです。

◆舞城王太郎『短編七芒星』

スマホを使えば動画をすぐに観られる世の中ですが、この作者の作品を読むと、文章の力・言葉の力を感じることが出来ます。そういうと重厚で堅苦しい作品をイメージしていませんか。いいえ、若い人のセンスにぴったりはまる疾走感ある文体がとにかく凄い！でも、若者受けするだけではなく、老練な作家・読者も舌を巻くほど自由自在に言葉を使いこなします。その才能が世に出たことが事件であるとまで言われることに納得です。なにせ本作の中の一編は、書き出しだけでもSNSで話題になったほどです。つまり1行だけでバズったのです。

◆青木和彦 他『ビビとおじいちゃんと旅立ちの日に』

発売から25年経った大ヒットゲームの前日譚を描く絵本です。イラストに温かみがあってキャラクターがかわいいから、見ているだけでほっこり。

見ているだけで楽しめる本に『黒板アート甲子園作品集 2019-2022』もあります。

◆矢島綾 他『劇場版 鬼滅の刃 無限城編 ノベライズ 第1章』

「鬼滅の刃」の小説版です。映像化されているのだからそちらを観たほうが早い、という人もいますが、小説版には、映像では描ききれなかった人物の内面が説明されることがあるので、結構楽しめます。

漫画やアニメからのノベライズでは、今回、『ラディアン』『僕のヒーローアカデミア』『葬送のフリーレン』も入っています。『ジブリの食卓 千と千尋の神隠し』もありますよ。

◆ろう 他『知れば知るほどへんすぎるいきもの事典』

自然界には、人間の科学では理解できないことがたくさんあります。たとえば、クマバチは、理論上、飛べるはずがないそうです。でも、飛んでいる！

この本は、そんな動物界の不思議をたくさん紹介した本です。動物に興味がないという人も、雑学を知るつもりで手に取ってみてください。目次を見ているだけでも、「へー」となります。

◆七海まち『アオくんは猫男子 モフれる子、見つけた!?』

裏表紙の紹介によると、「猫(?)男子と猫好き女子のうぶキュンらぶ！」だそうです。

主人公は中学1年生の女の子。猫好きだけど猫アレルギー。だから、大好きな猫をなでなでできません。だから(?)、クラスメイトのアオくんのごととも気になります。なぜなら、アオくんはふわふわの髪の毛が昔飼っていた猫を思い出させるし、神出鬼没でまるで猫みただからです。もしかしてアオくんは猫なのでは?そして、アオくんをなでなでしてみたい。そんなふうに思うようになります。

ふたりの淡い関係はどうなるのか?そして、アオくんの秘密とは?

◆宮島未奈『成瀬は都を駆け抜ける』

風変わりだけれど不思議な魅力とパワーのある成瀬あかりが主人公。痛快。読後、こんなふうになってみたい、こんな友達が欲しいという妙な共感に浸れます。多分そのうちに映像化されます(もうされているかも)。映像化されると俳優や演出の色がついてしまうので、映像化される前に文章で味わってほしい。

これで本校図書室に「成瀬シリーズ」が全部揃いました。

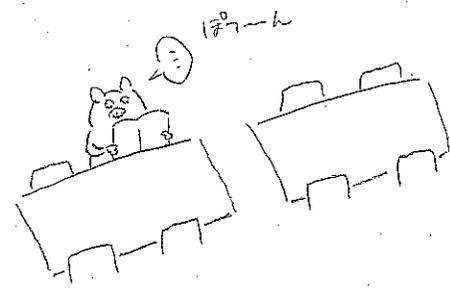
シリーズといえば、『転生したらスライムだった件(22・23・番外編)』も入っています。これで「転スラシリーズ」も全巻揃いました。

タイトルやあらすじ・目次を手がかりに、自分に合いそうな本を探してみてください。自分で探すのがちょっと…という人は、「こんな本が読みたいんだけど」と声をかけてください。良質な読書体験の準備をして待っています。

1冊の本との出会いがあなたの人生や価値観を変えられるかもしれません。ホントです。

コダ先生の
お仕事日記
2018

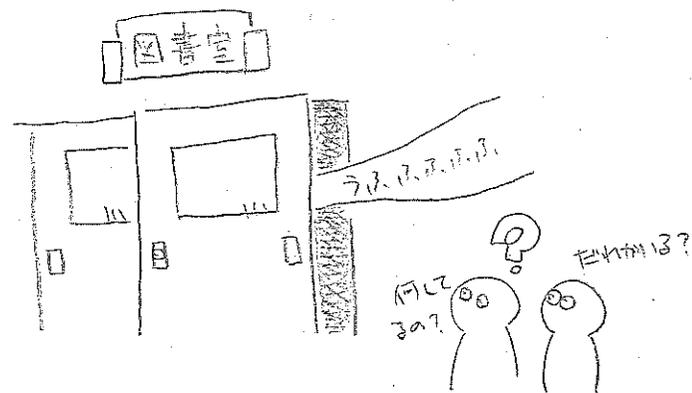
図書室を担当する
コダ先生は、よく
図書室にこもります。



だいたい、一人で
本の点検、確認
をしています。

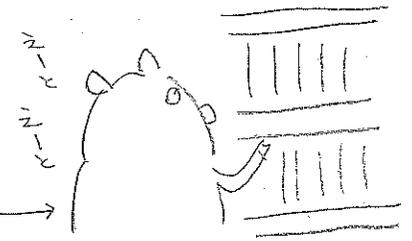


結構、
喜怒哀楽が
あります。

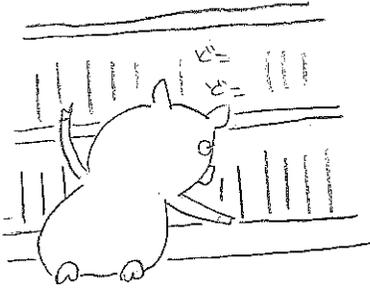


コダ先生の
お仕事日記
2019

本を探る
コダ先生



目的の本1冊
のために何時間
もかけることも。
上から下まで
探します。



本の紛失に7月か
ので、読んだ本は
元の場所に
戻してください。

